



対馬丸記念館と、遺族・サポーターを結ぶ、ふれあいの情報誌

対馬丸 通信

発行：(公財)対馬丸記念会
発行人：高良 政勝
編集：対馬丸記念会事務局
この冊子は、厚生労働省の予算で作成しています

Tsushima maru press

令和4年3月25日発行 第44号



左から元山公知村長、高良政勝理事長、植田稔副村長

宇検村へ完成した紙芝居を贈呈

令和3年11月12日

平和教育へ役立てもらう目的で製作した紙芝居を、題材となっている宇検村へ報告、贈呈で同村を訪問しました。

元山村長並びに植田副村長と面談、紙芝居を贈呈し、あわせて対馬丸慰霊之碑への供養・維持管理に対して、遺族を代表してお礼を伝えてきました。

また、この機会にあわせて同島の奄美市、龍郷町、大和村の各教育委員会（瀬戸内町は先方日程の都合で断念）も訪問し、沖繩本島への修学旅行時に記念館見学を組み込んでいただけようようお願いしてまいりました。



奄美大島訪問記

理事 比嘉正詔

奄美大島訪問に同行した比嘉正詔理事による、同行記です。

宇検村の船越の浜にある対馬丸慰霊碑へのお参りと宇検村への「紙芝居」の贈呈の為、高良政勝理事長に同行して2021年11月11日～13日まで奄美大島に行きました。

1944年8月22日、九州に向かっていた対馬丸が悪石島沖で米潜水艦に撃沈され、疎開学童約780人を含む1480人余りの尊い命が犠牲になりました。撃沈からおよそ1週間後、奄美大島の宇検村・大和村等の海岸には多くの犠牲者の遺体とわずかな生存者が漂着しました。

1日目は、龍郷町教育委員会・大和村教育委員会を訪問しました。大和村文化財保護審議委員中山昭二さんに案内して頂き、上原清さんから生存者の救出の模様を伺いました。上原清さんは今里集落近くの海岸に漂着しましたが、そこは崖になっていました。その崖をよじ登り今里集落にたどり着いたそうです。河口近く海岸で大の字に寝て「もう沈まないね!」と言ったというのが印象的でした。

また当時、海岸に流れ付いた遺体を近くの洞窟に埋めたそうですが、その洞窟は県道工事の為もう埋まっております。

2日目は、宇検村への紙芝居の贈呈の後、当時遺体の埋葬に関わった大島安德翁(94)にも自宅まで直接お話を伺いました。村民による懸命な救護や搜索活動、そして遺体の埋葬にあたっては、「沖繩の人たちは、遺骨を大事にするからとの古老の教えに従い、合葬にしないで一体ずつ埋葬しました」との話が印象的でした。そのおかげで、1950年遺族団による収骨が行われ105柱が沖繩へ帰る事が出来たのだそうです。

最も多くの犠牲者が流れ着いた宇検村の船越の浜に2017年

3月人口2000人足らずの宇検村の皆さんが厳しい財政の中、村の予算で対馬丸慰霊碑を建立しました。当時の村長元田信有さんにもお会いしましたが、奄美大島の方々の優しさに心を打たれました。

古来日本には、人間は死んでも、ある期間は生もなく死でもない世界にいるという考えがあったそうです。そういう期間がまだ生々しく続いている期間を、生でも死でもない世界にいた期間としたそうです。

対馬丸 船越の濱に 殯ぎ

対馬丸慰霊碑の建立への取り組みがきっかけになり、沖繩県は2017年に「奄美沖繩平和交流事業」を立ち上げ奄美大島の児童生徒の交流が2019年まで実施されました。コロナで一時的に中止されておりますが、2017年に行われた船越の対馬丸慰霊之碑建立式典には、沖繩から浦崎副知事、高良理事長をはじめ多くの遺族が参加、2018年には奄美大島の方々

への感謝の為、翁長知事が奄美大島を訪れました。この取り組みが、点から線、線から面へと拡がる事を祈念しております。

奄美大島訪問報告

昨年11月11日から13日まで、高良政勝理事長、比嘉正詔理事、枝川健治事務局長、学芸員2名奄美大島を訪問しました。

表紙頁にあるように、題材となつた宇検村への紙芝居贈呈の機会に、同島の龍郷町、大和村、奄美市各教育委員会への表敬訪問もあわせて行いました。

三日間共に天候にも恵まれ、大変爽やかなものになりました。

大和村で新たな情報

大和村教育委員会での表敬訪問の後、大和村文化財保護審議委員会・中山昭二さんから、対馬丸事件の犠牲者と生存者の漂流地点を案内していただきました。また、



大和村教育委員会にて聞き取り

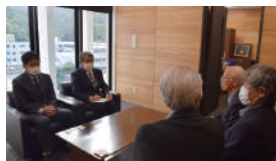
案内の案中、大島安德翁さんのご自宅では、大島さんによる手記の朗読を聞かせていただきました。年齢を感じさせないしつかりと通つた声に驚きました。集落で初めて生存者が発見された日のことや、実際に救助活動に参加した時のこと等、細かく話していただきました。慰霊碑を作ることは自分自身の義務だと

いただきました。当時、砂浜に流れていた4体の遺体を現地の方が発見。埋葬しようとしたが、腐敗が激しいため近くの洞穴に一時的に安置。しかし、終戦後の土地開発や道路整備の影響により、洞穴は塞がれてしまったそうです。現在、洞穴の場所は中山さんや地元の方々に言い伝わっており、記念会ではこの4体を早々に収集すべく、県と国に情報を提供し、現在両者からの返答を待つている状態です。

対馬丸慰霊之碑建立の想い

宇検村への紙芝居贈呈後、同村にお住まいの元田信有さんと大島安德翁さんに対馬丸慰霊の碑建立時のお話や事件当時の状況についてお話を伺いました。初めに元田さんのアトリエへ。奥様お手製のお菓子でももてなしを受け、対馬丸慰霊碑建立時のお話を聞かせていただきました。

おつしやつた大島さん。慰霊碑建立時、出来上がった碑を抱きながらひとり涙を流したといいます。奄美大島から対馬丸事件の実態を知る、直接の生き証人からお話を聞いたことで、一層身の引き締まる気持ちになりました。今回ご協力頂いたお二人とご家族の皆様、この場をお借りして心より感謝申し上げます。



上、奄美市教育委員会 下、龍郷町教育委員会



上、大島さん(中央)と建立時の宇検区長川淵さん(右) 右、元田さん宅にて



対馬丸事件の案内板の設置と 寒緋桜が植樹されました

令和3年10月14日、愛知県の一宮市内の公園に寒緋桜1本と対馬丸に関する案内板1基が、一宮ロータリークラブ様より寄付されました。この寄付は一宮市の市制施行100周年を記念して行われたものです。那覇市内にある小桜の塔は、愛知県のみならず子供会による1円募金で建てられ、対馬丸の塔の概要等、一宮市と対馬丸の繋がりについて書かれています。この寒緋桜が、時間と場所を越え、訪れる人々に平和の尊さを発信できるような場所になることを願っています。



愛知県一宮市：愛知県内陸部にあり、岐阜県との県境に位置しています。旧一宮市・旧尾西市・旧木曾川町が合併し、平成17年4月1日に新「一宮市」が誕生しました。繊維産業を基盤として栄え、市北部から西部へと約18キロメートルにわたって接する木曾川がはぐくんだ豊かな自然溢れる街です。(人口約38万1,000人)

小桜の塔建立に所縁ある 一宮市と交流いたしました



平和環境学習ツアーで来館

令和3年12月、愛知県一宮市の子供たちが記念館へ見学に訪れました。これは一宮市と那覇市の市政100周年を記念して計画された平和環境学習ツアーの一環で、本来であれば、8月22日に合わせ沖縄を訪れる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け延期となりました。真剣な眼差しで見学する子供たち。館内見学後、小桜の塔も参拝。この学習ツアーで過ごした時間が、彼らにとって特別なものになったことを願います。



(5)



今年、図画・絵画105点、作文23点、書道34点、合わせて162点の作品が展示されました。来場者からは「子供のやる気、パワーをもらった」、「頑張って書いた作文が展示されて

います。今年度は、図画・絵画105点、作文23点、書道34点、合わせて162点の作品が展示されました。来場者からは「子供のやる気、パワーをもらった」、「頑張って書いた作文が展示されて

今年度も12月21日から1月23日まで、那覇秀作展を開催しました。

図画・作文・書道コンクール 那覇秀作展 12月21日～1月23日

「とても嬉しい」等の声も聞こえ、どの部門も見ごたえのある特別展となりました





つしま丸児童合唱団便り







ハロウィンパーティー／10月30日
クリスマスパーティー／12月11日



対馬丸児童合唱団でハロウィンパーティーと、クリスマスパーティーが行われました。10月のハロウィンパーティーでは、講師の先生や父母の方々の協力の元、旭丘公園内でウォークラリーを行いました。各々の

合唱団員募集

小学校1年生～6年生 体験見学大歓迎

活動日：土曜日 午前9時～10時／英語遊び 午前10時～11時45分／合唱

英語遊びは、体を使って遊びながら英語の音に触れ、英語に一番大切なコミュニケーション力を身につけています。

合唱活動は、平和に関する曲を中心に練習し、対馬丸慰霊祭他多くの場で平和の心を届けています。

みんな学校も学年も違いますが、楽しく仲良く活動していますので、ぜひ1度、体験にきて下さい。

申込みはいつでも受付していますので、対馬丸記念館へお問合せ下さい。

仮装に扮した子供たち。お菓子を分けると一層元気な笑顔が弾けました。12月に行われたクリスマスパーティーでは、ツリーを飾りつけたり、クリスマスの歌を歌ったり、一足早いクリスマスを楽しみました。昨年度に引き続き、今年度もコロナウイルスの影響でなかなか活動できない期間が続きましたが、子供たちにとって、少しでも楽しい時間になっていれば幸いです。

来館・視察

□10月20日
岸田総理夫人記念館及び小桜の塔視察

□10月23日

鈴木貴子衆議院議員来館及び小桜の塔視察

イベント

□11月27日

第39回対馬丸記念館

「ちゃーがんじゅう講座」島の恵みと先人の知恵〜島野菜を知ろう〜



今回は食育アドバイザーや生活改善推進委員等で活躍される長崎信子さんを講師としてお招きし、地元野菜の美味しい食べ方、料理の作り方を中心に講話をしていただきました。また、長崎さんや若狭一丁目自治会長の岸本さんのご厚意で、実物の野菜や果物を使ったお手製ジュース、お菓子を

提供していただきました。味覚も楽しい講座となりました。

□12月21日〜1月23日
第37回対馬丸記念館特別展
沖縄タイムス社主催・図画、作文、書道コンクール那覇秀作展
(5ページに記事、写真掲載)

□令和4年3月12日
第40回対馬丸記念館

「沖縄の訓言(うちなーぬゆしぐうとう)」

今回は、当記念館の理事で沖縄協会(平和記念堂)在職中に、数々のイベントを企画・実現された、比嘉正詔氏が講師を務めました。演題にあるように、琉歌(八、八、八、六音)に歌われた沖縄口(うちなーぐち)の言葉の豊かさや、先人達のウ



イットに富んだ言葉使用の軽妙さなど、忘れてはいけな

トピックス

□10月20日

那覇市内小中学校平和担当者研修会

今年も那覇市内の小中学校の平和担当者教員にむけた研究会が行われました。密をさけるため、館内施設や周辺慰霊碑の見学、記念館学芸員と外部講師による講話を、グループと時間帯を2つに分けて行いました。例年は7月に那覇市内小中学校の初任者研修会も行っていますが、新型コロナウィルスの影響を受け今年は中止となりました。

□11月11日〜13日

奄美大島宇検村へ紙芝居贈呈、教育委員会等への表敬訪問

(1〜2ページに記事、写真掲載、3ページに交流関連写真掲載)

□11月26日

対馬丸平和祈念事業協議会

内閣府、沖縄県、対馬丸記念館の三者により来館促進を議題に協議会が開催されました。本年度はコロナ禍により本会議一回のみの開催となりました。

□12月12日

小桜の塔煤払い

今年から初めて年末の煤払いとして小桜の塔の清掃を行いました。記念館職員をはじめ、役員理事の参加で小桜の塔を、心を込めて清掃いたしました。作業をしたつ、オオゴマダラの食草であるホウライイカガミを確認したり、小桜の塔を囲っていた草を伐採したりと、大掃除になりました。綺麗



になった塔周辺は明るくなり、気持ちよく新年を迎える準備ができました。

□令和4年1月26日

令和三年度特別展運営委員会

今年度はコロナ禍でもあり、初めての試みとしてオンラインで開催し、次年度の特別展について検討いたしました。

ご寄附

(敬称略)

株式会社富益(代) 富山健次(11月19日)

小坂井真砂子(12月24日)

以上の方々より大口寄付を頂戴いたしました。

□令和3年10月1日〜1月31日

(順不同、敬称略)

足立理一郎、安谷屋守松・睦子、安部千歳世、新垣君枝、新垣盛進、飯島理恵、伊江朝芳、生田恵子、伊佐成子、伊佐実千代、石川正次、石川由紀、石澤正夫、石田穰一、石田哲男、伊志嶺米美、伊志嶺玲子、伊藤嘉章、糸数博司、伊波純、伊波洋正、上野和子、上原淳、上原徹、上間勝子、小穴いづみ、大里知子、大治正雄、大城純市、大槻裕治、大島由貴、大山日出男、沖縄友の会・宮城悦子、奥間敬子、小緑清美、垣内富貴、風間沢登、片桐武司、金子堅二、兼城健一、亀井和夫、亀田厚子、川岸祐子、川村則夫、喜久村久美子、北浦眞輝、金城邑昌、金城光也、具志川朝雄、具志川喜久子、楠本文郎、國吉尚、久保舎口、久保光子、幸地秀子、後藤顕治、後藤美枝子、古波蔵信泉、近藤習子、斉藤宏子、酒居安佐子、酒井俊一、坂上彰、佐久本まり、佐々弘美、笹谷春乃、重田辰弥、島袋達子、尚軍、白井洸子、新見治・輝江、鈴木房枝、瀬長亮智、平良恵美子、平良啓子、平良民子、平宏明、平良美智子、



高里千穂子、高野裕、高嶺しげ子、高嶺るみ子、高良博、たから齒科、武田正勝、田島正廣、棚原盛春、種市雅彦、玉城博江、玉城優江、田村芳記、辻誠一・友紀子、ハウズプラン有限公司・津覇剛史、友寄泰樹、長崎信子、中島章、長嶋和人、中嶋敏夫、仲順幸子、仲田清一郎、中村祐一、中山功枝、那覇青少年舞台プログラム、成田英道、西沢洋明、野木秀子、花岡麗華、羽太勝子、比嘉常夫、比嘉良子、廣瀬重之、本間美知子、前田敏昭、前田正宏、牧志功子、真志取京、又吉國雄、又吉康男、外間邦子、又吉嘉神、松永祥子、水谷真基、湊崎博、宮城宜子、宮城都志子、室屋秀憲、森本和子、八木理一、山内昌幸、山城清昌、山田美登里、吉岡奈津子、吉田創、吉平弘一、立正俊成会、湧川秀子、祐一、和田みどり、渡邊公博・良子、渡辺史博、株式会社泉設計・當間卓

以上の方々よりご寄付を頂戴いたしました。心よりお礼を申し上げます。